

長寿会だより

NO
28-4

第一会長 柳澤三千男
第二会長 小池 龍雄
第三会長 富澤 聖司

回覧

7月の高齢者教室は

☆発病してからでは遅い狭心症と心筋梗塞

今回も町内の外山内科・

循環器内科クリニックの

とやまたくじ
外山卓二先生がお話をしてくれます。

■狭心症の初期症状は

朝方や労作時(階段の昇り降り等)の前胸部の痛みとして現れることが多いです。ほんの1〜2分静かに耐えているとおさまることが、多いのですが、動けなくなる程の激しい痛みで、かつ冷や汗が出るなら狭心症である可能性は大。

■心筋梗塞時(急性期)の主な病状

心筋梗塞(急性期)の主な病状を知っておく必要があります。なぜなら、ほとんどの方が心筋梗塞の前駆病状に気づかないので突然病状が出てくるからです。

心筋梗塞になりやすい現因は、「動脈硬化」です。動脈硬化とは、血管の内側にコレステロールがくっつき固まり、血管の弾力がなくなります。等々の健康に対するお話をしてくれます。どなたでもお起こし頂きますようお願い致します。

日	時	平成28年7月15日(金)午後13時30分
場	所	荒牧町公民館(大ホール)
健康講座		外山内科・ 循環器内科クリニック院長 外山卓二 様
主	催	荒牧町長寿会

出かけて観ませんか！！